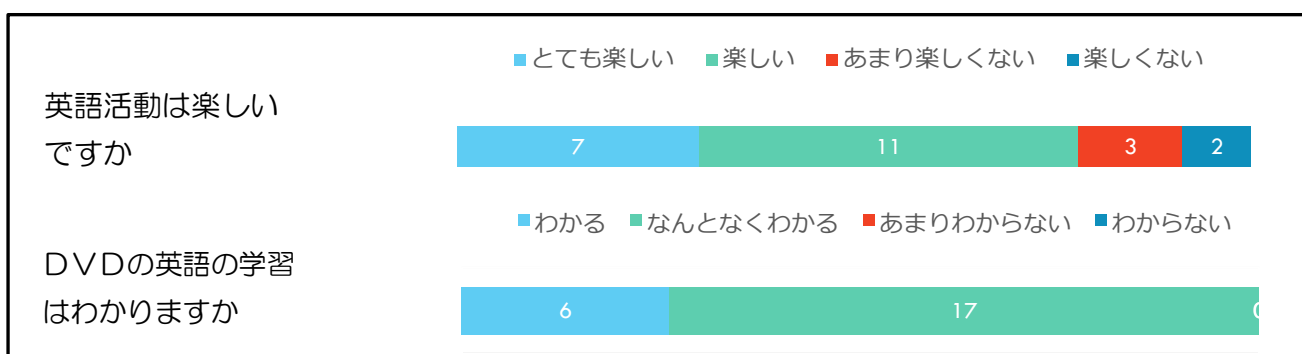


令和7年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

1年生から4年生（令和7年度）の児童23人を対象にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか」に対する回答数は「とても楽しい」が7人、「楽しい」が11人、それに対して「あまり楽しくない」が3人、「楽しくない」は2人という結果でした。また、「DVDの英語の学習はわかりますか」に対しては、「わかる」が、6人、「なんとなくわかる」が17人、それに対して「あまりわからない」「わからない」が0人という結果でした。このことから、多くの児童が英語活動に楽しく取り組み、DVDの内容を概ね理解していることが分かります。一方で、少数ではありますが、英語活動を楽しんでいることができない児童がいることも分かりました。DVDの視聴後に担任が話の内容や英語表現を振り返る場を設けることで、内容の定着を図り、英語活動に親しみをもたせていきたいと考えています。

【資料1】児童のアンケート結果



2 学校関係者評価結果

令和7年度の学校評議員会では、学習発表会を見ていただきました。その中で、英語活動で学んだ成果を劇として発表した学年がありました。子供たちの英語でのやり取りを聞いた評議員の方からは、英語の発音が素晴らしい、英語を使った会話ができ、大変感心した等、様々な感想をいただきました。これらのことから、英語活動に楽しく取り組み、その成果が英語の表現活動へつながっていることが分かります。

3 まとめ

資料1のアンケート結果や学校関係者の評価から、多くの児童は英語活動や日々のDVDの視聴を通じて、英語で話された内容を概ね理解しながら楽しく活動できたことが分かります。しかし、少数ではありますが英語活動に消極的な児童も見られ、楽しく英語活動に取り組めていない児童がいることが分かりました。

英語活動の今後の課題として、より多くの児童が英語活動の楽しさを感じ、進んで英語活動に取り組めるようにするために、担任のDVD視聴中の関わり方や視聴後の振り返りの仕方について研究していきたいと考えています。